

European Union Studies Association Japan

日本 EU 学会

第 47 回（2026 年度）研究大会

共通論題

「欧州統合とアメリカ―歴史的視座から」

2026 年 11 月 7 日（土）～8 日（日）

会場：東京大学（駒場Ｉキャンパス）

会場住所：〒153-8902 東京都目黒区駒場 3－8－1

連絡先：東京大学大学院総合文化研究科　森井裕一 研究室

お問い合わせフォーム：https://forms.gle/h8dXMXL4w5VWzn948

日本 EU 学会第 47 回（2026 年度）研究大会のご案内

日本 EU 学会理事長
中西　優美子

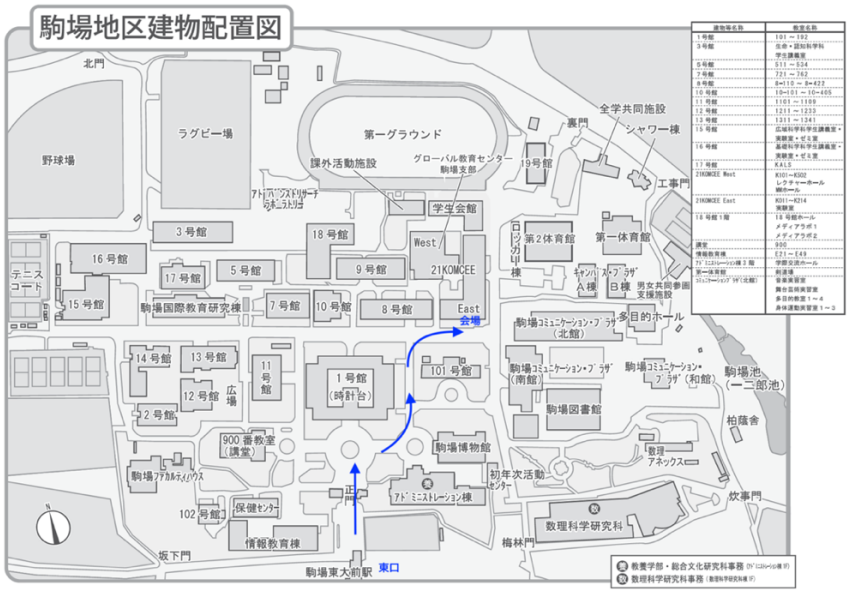
日本 EU 学会第 47 回（2026 年度）研究大会を下記の通り開催します。
万障お繰り合わせのうえ、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

2026 年 9 月吉日

日時：2026 年 11 月 7 日（土）～8 日（日）
会場：東京大学（駒場 I キャンパス）
アクセス：https://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/visitors/maps-directions/index.html

【アクセス】
JR 山手線等・渋谷駅、小田急線・下北沢駅、京王線・明大前駅より**京王井の頭線**に乗り換え、**駒場東大前駅**で下車（急行は停車しません。各駅停車にご乗車ください）。東口改札を出て**左**の階段を降りると、正門がありますので、**東口**をご利用ください。
注意：　構内への車両の乗り入れおよび駐車は原則として禁止です。

【東京大学・駒場 I キャンパス】



・21KOMCEE East 棟は、正門から時計台のある 1 号館の右側を通り、銀杏並木を右折すると左側、大屋根の下です。
・共通論題の会場は East 棟の地下階です。1 階入り口で各自、名札をお受け取りください。大会運営の省力化・ペーパーレス化にご協力ください。
・東京大学駒場 II キャンパス（生産技術研究所、先端科学技術研究センター）が駅西口方向にあります。教養学部のある駒場 I キャンパスが会場です。ご注意ください。

2026 年度(第 47 回) 日本 EU 学会 研究大会

第 1 日　11 月 7 日（土）　東京大学 駒場 I キャンパス 開場・受付開始 12:30

理事会 11:00–12:45（K211、KOMCEE East 棟 2 階）		
共通論題 欧州統合とアメリカ―歴史的視座から 前　半 13:00–14:50 日本語セッション（K011 教室、KOMCEE East 棟 地下階） ※ 司会者の主旨説明 10 分		
報　告	論　題	司　会
小島 健 （東京経済大学）	13:10–14:00　30 分報告・20 分討論 欧州経済統合とアメリカ 1945 年ー1958 年	八十田 博人 （共立女子大学）
山本 健 （西南学院大学）	14:00–14:50　30 分報告・20 分討論 1970 年代以降のアメリカの対欧州統合政策　～ニクソンからトランプ 1.0 まで～	
休 憩　14:50–15:00		
総 会　15:00–15:30（K011 教室）		
後　半 15:30–17:50 英語セッション（K011 教室） ※ 司会者の主旨説明 10 分		
Thomas Gnocchi (Minister/Deputy Head of the EU Delegation to Japan)	The EU as a Global Actor	Ken Endo (The University of Tokyo)
Laurent Warlouzet (Sorbonne University)	Liberty, Solidarity and Community: the Postwar European Integration and the United States	
	Discussant: Tomoya Kuroda (Senshu University)	
懇親会 18:00–20:00（KOMCEE MM ホール（地下階、共通論題会場に隣接））		

第 2 日　11 月 8 日（日）　東京大学 駒場 I キャンパス KOMCEE East 棟 開場・受付開始 9:30

分科会　10:00–12:30　20 分報告・15 分質疑応答			
分科会名	報 告	論　題	司 会
分科会1 経済 K011 （地下階）	池本 大輔 （明治学院大学）	プラザ合意再考：EU 研究の観点から	豊 嘉哲 （福岡大学）
	工藤 芽衣 （帝京大学）	ブレトンウッズ体制の危機とフランスによる対米対抗軸形成の試み―EC、ソ連との関係を中心に	
	松澤 祐介 （静岡大学）	中東欧のユーロ圏拡大の展望：ルーマニアを中心としたユーロ未導入国の最近の動向を踏まえて	
	西垣 秀樹 （東洋大学）	ドル資産の蓄積とユーロドルレート ポートフォリオ・バランス・モデルからの再検討	
分科会2	畠山 佑介 （西村あさひ法律事務所・外国法共同事業、弁護士、イング	EU と米国の国際法秩序をめぐる対立の構造的変容	多田 英明 （東洋大学）

法律 K212 教室 （2 階）	ランド・ウェールズ事務弁護士）		
	岡村 優希 （NTT 社会情報研究所）	GDPR の私法的側面における自律的解釈の規範内容と規律範囲―82 条所定の民事損害賠償をめぐる判例法理及び Rome Ⅱ規則所定の準拠法選択ルールとの関係性の検討を通じて	
	荒島 千鶴 （神戸学院大学）	沿岸警備機能に関する EU エージェンシー間協力に対する 構成国議会の民主的統制―EU 法上の手続の射程と説明責任の欠缺	
	岩谷 暢子 （海上保安大学校）	European Ocean Act の策定を通じた海上での法執行枠組みの強化―海上・海底インフラの保護に関する検討を中心に	
分科会3 政治社会 K213 教室 （2 階）	小畑 理香 （鳥取大学）	高等教育分野における欧州ガバナンスの重層性とその動態―EU-EHEA 関係の理論的検討	武田 健 （青山学院大学）
	南波 慧 （高崎経済大学）	欧州共通庇護体制の再編と子どもの権利保障	
	渡邊 真也 （上智大学・院）	EU における政治的アカウンタビリティ：欧州議会の監視機能の分析	
	大槻 歩未 （青山学院大学・院）	市民のヨーロッパ・アイデンティティと移民に対する態度	
分科会4 政治社会 K214 教室 （2 階）	スティーブン・デイ （大分大学）	EU-US Relations: Complex, complicated and conflictual	山本 直 （日本大学）
	中村 将 （ソルプロ）	EU の AI 規範が日本の IP 企業に与える影響―ゲーム関連企業への探索的調査に基づく理論的・方法論的課題の検討	
	畢 晨 （国際基督教大学・院）	同盟における見捨てられへの脆弱性と独仏核抑止協力―米国の「核の傘」の不確実性と補完的協力（2020～2026 年）	
	西山 沙織 （同志社大学・院）	欧州理事会常任議長による合意形成促進の条件：4 万人の難民再配置と MFF2014-2020 の事例比較からの検討	

ポスターセッション 12:00-13:30 （（MMホール（懇親会・休憩会場）、掲示は大会中常時）

川瀬 朗 （日本学術振興会）	現代 EU 貿易政策における外圧応答過程の分岐論

昼食・休憩（MM ホール（地下階））／理事会（K211） 12:40-13:30

総 会 13:35-13:50 （K011 教室（地下階））

公開シンポジウム トランプ 2.0 の衝撃 （K011 教室（地下階））

14:00-16:30（日本語）

司会 伊藤 さゆり（ニッセイ基礎研究所）

報告者 木村 ひとみ（大妻女子大学）

トランプ 2.0 時代の気候変動をめぐる欧米関係とグリーンランド

櫻井 公人（立教大学）

トランプ主義の反グローバリズムとアメリカ第一主義―グローバル政治経済学アプローチ

合六 強（ニ松学舎大学）
「2 つの時間軸」で揺れる欧州安全保障秩序

※公開シンポは非学会員に無料開放。
※懇親会は事前申込を完了した会員のみ参加可。非学会員聴講者の方はご参加いただけません。

1. 大会参加ご準備に関するご案内

■大会参加登録と懇親会事前振込について

・研究大会参加には申込が必要です。日本ＥＵ学会ウェブサイト（https://www.eusa-japan.org/）より参加申込をお願いいたします。
・学会主催の懇親会に参加ご希望の方は、大会参加登録の際、懇親会への出席をご選択のうえ、大会参加登録受付をお知らせする自動配信メールに記載された指定口座へ**参加費 7,000 円（ただし、大学院生会員にあっては、3,000 円）**を**10 月 25 日（日）までに**必ずお振込みください。**懇親会には事前振込された方のみご参加いただけます（当日の受付はありません）。**なお、参加・不参加（出欠）にかかわらず、事前振込金は返金いたしません。

■交通・宿泊について

・交通機関や宿泊の手配は、ご自身でお願いいたします。早めのご予約を推奨いたします。

■フルペーパーの入手方法

・報告のフルペーパーを研究大会前の 10 月 24 日（土）から、大会終了 1 週間後の 11 月 14 日（土）まで学会ウェブサイト（https://www.eusa-japan.org/）に掲載し、会員がその間だけダウンロードできるようにいたします。フルペーパーのダウンロードおよびダウンロード後の PDF ファイルを開くためにパスワードが必要ですが、パスワードは大会参加登録受付の自動配信メールに記載されておりますので、ご確認ください。

2. 大会当日の会場に関するご案内

■会場に関する情報と注意事項

・研究大会は全て **KOMCEE East** 棟で開催されます。**理事会は 2 階（K211 室）**、**共通論題、総会、一般公開シンポジウムは K011（地下階）**、**分科会は 2 階もしくは地下階**（プログラムをご参照ください）、**ポスターセッションは MM ホール（地下階）**で開催します。
・受付は両日とも East 棟 1 階入り口となります。
・昼食・懇談は、MM ホールを利用してください。教室での飲食は禁止です。
・休憩・控室として、MM ホールをご利用ください。
・飲み残し・食べ残しを化粧室に流したり、廃棄したりすることはできません。
・当日は学外外部団体による試験、他学会の実施等で、キャンパス内の飲食施設は混雑、飲料自動販売機は売り切れが予想されます。飲料・お弁当・パン等は、各自、井の頭線乗車前にご用意ください。
・キャンパス内にはカフェ・ヴィゴーレ 東大駒場店、ルヴェソンヴェールがあります。大学周辺には、コンビニが数軒あります。しかし、上記理由によりおすすめいたしません。自己責任でお願いいたします。

・懇親会は、共通論題会場すぐ横の MM ホール（ケータリング）で開催します。事前申し込み制です（1. をご参照ください）。

■インターネット環境

・東京大学は eduroam に参加しています。ご自身の所属機関が eduroam に参加している方は、相互認証システムにより、所属機関のユーザーID とパスワードでインターネットに接続できます。参加機関については、以下のリストをご確認ください（参加機関リスト：https://www.eduroam.jp/participants/siteinfo.html）。

■その他全般的注意事項

・キャンパス内では盗難が頻発しております。貴重品等の管理には十分ご注意くださいますようお願い申し上げます。

・研究大会の模様を録音・録画することはお控えいただきますようお願い申し上げます。

・駒場 I キャンパス構内（正門前等を含む）での**取材・撮影をご希望の際は、事前に申請を行い、許可を得る必要があります。**必ず取材・撮影を行う 1 週間前までには東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 広報室に申請してください。https://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/contact/contact1/

以上